

衆議院議員 坂口 力 様

低血糖症に関する資料

2008年3月7日

マリヤ・クリニック 院長 柏崎良子
低血糖治療の会 理事長 柏崎久雄
千葉県稲毛区小仲台6-12-16グランドウインズⅡ

目次

- 背景
- 診断方法
- 低血糖症とは
- OGTT グラフ7枚
- 低血糖症による症状
- 低血糖症の合併症
- 低血糖症の原因
- 低血糖症の治療
- 低血糖症の統計資料
- 低血糖症治療の会

背景

- 低血糖症は、20年前にマリヤ・クリニックで初めて診療を開始し、日本では未知の病気であった。
- 日本では医師が医学部で学んだことも医学辞典にもないので知られていなかった。
- アメリカでは2,000万－4,000万人の患者がいると推定されている。
- 低血糖症の診断には一般に行われていない5時間のOGTT(経口耐糖能負荷試験)が必要。
- マリヤクリニックは、既に1600人を超える検査を実施(低血糖症率93.3%)。
- 日本では、糖尿病患者(740万人。予備軍880万人、計1620万人。2003年)を超えた潜在的な患者がいると推察。

診断方法

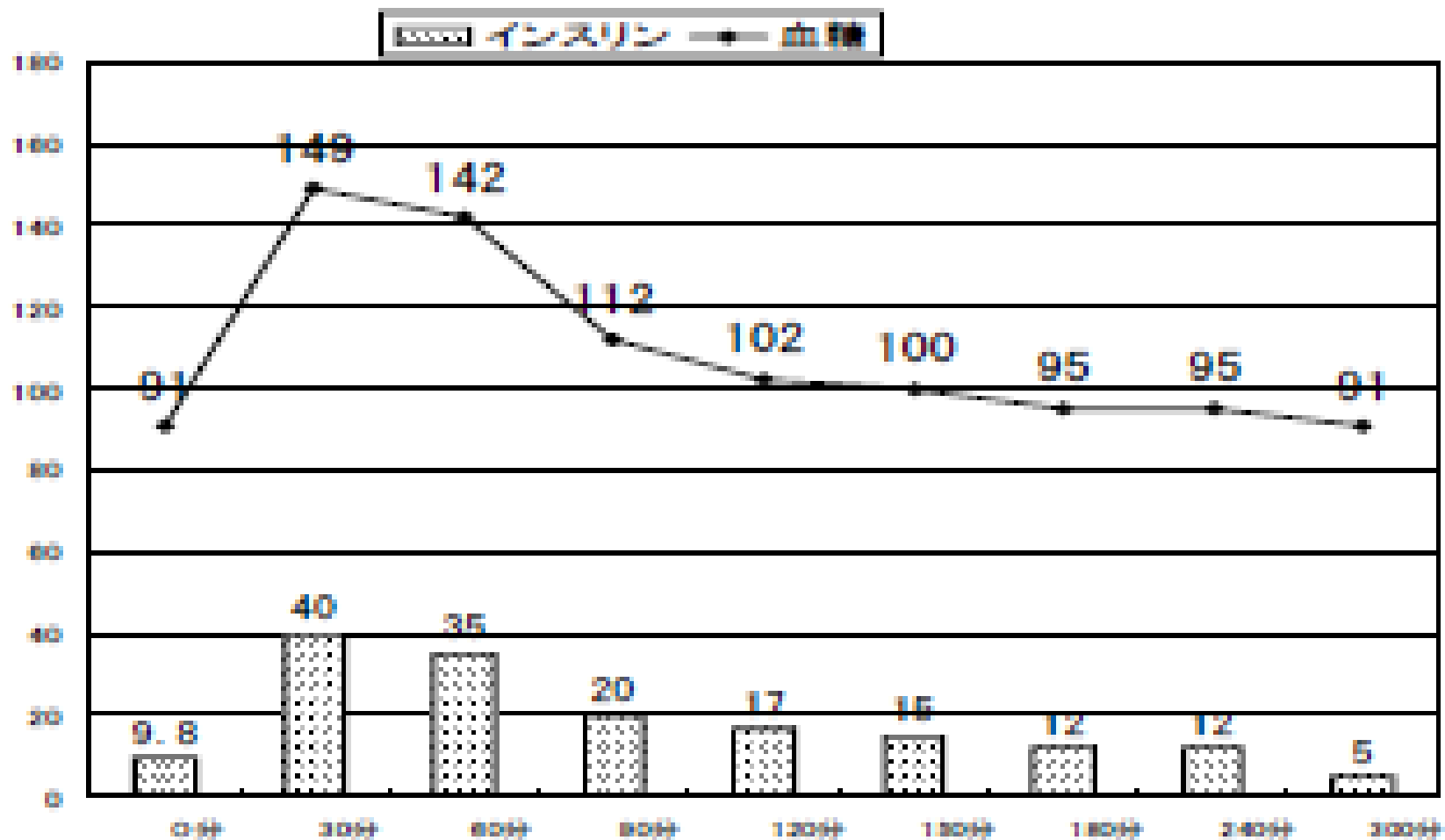
- 診断には5時間のOGTT(経口耐糖能負荷試験)が必要であり、これは時間が掛かることと保険診療で認められないため、診察する医者がないという厄介な病気。
- 低血糖症になった期間が長いと症状が慢性化してきて自覚症状がなくなり、心身の自己評価基準が低くなってしまい検査をしないとわからない。

低血糖症とは

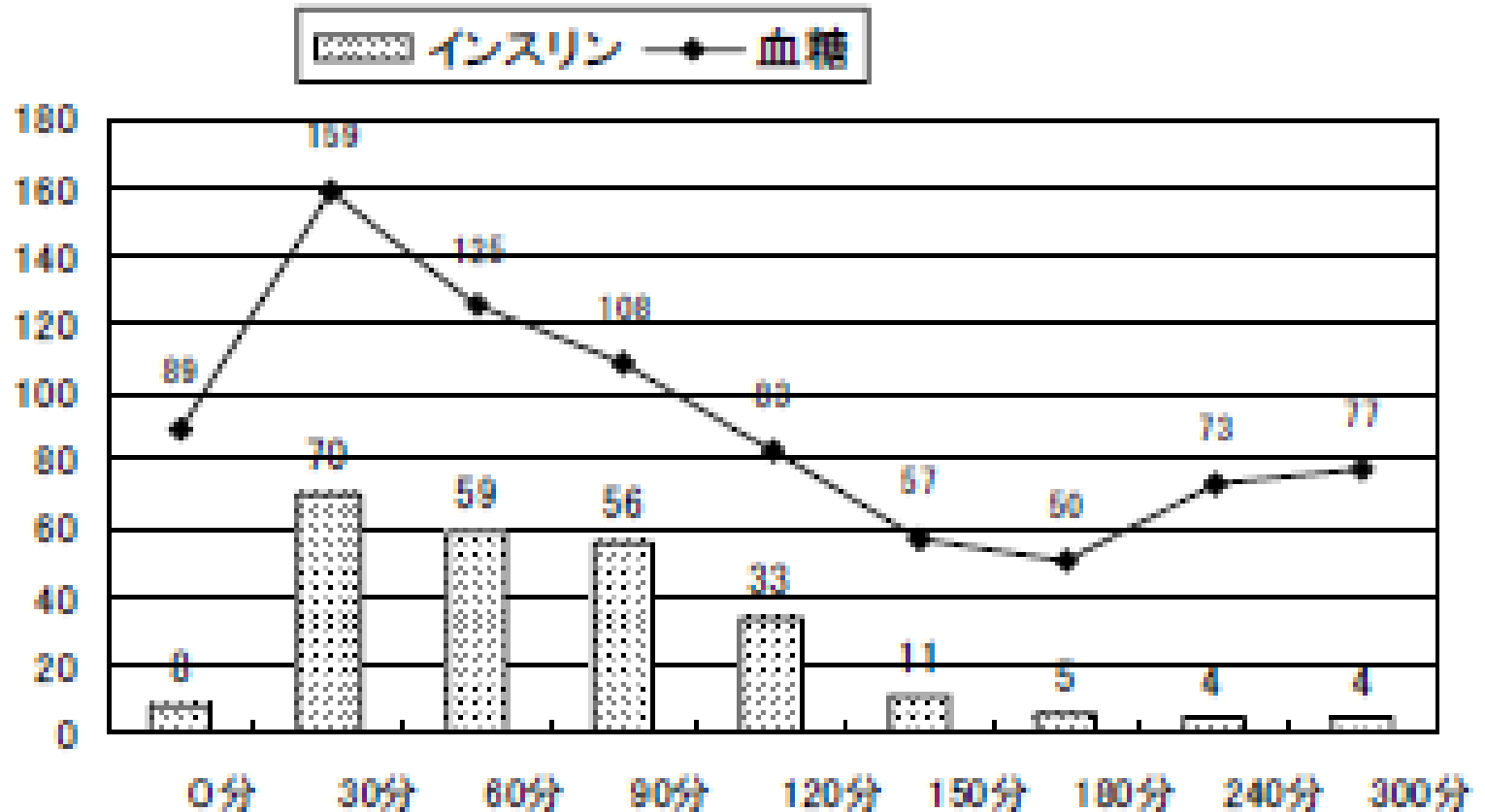
- 大脳皮質へのエネルギー供給が減って理性的な判断や前頭葉の統合機能が鈍化し、大脳辺縁系(古皮質)の感情興奮が増してくる。

さらに、血糖値が急下降したり、低いままにとどまったりするためにさまざまな内分泌系や自律神経の混乱をきたし、精神的・身体的にさまざまな症状を引き起こす病気。

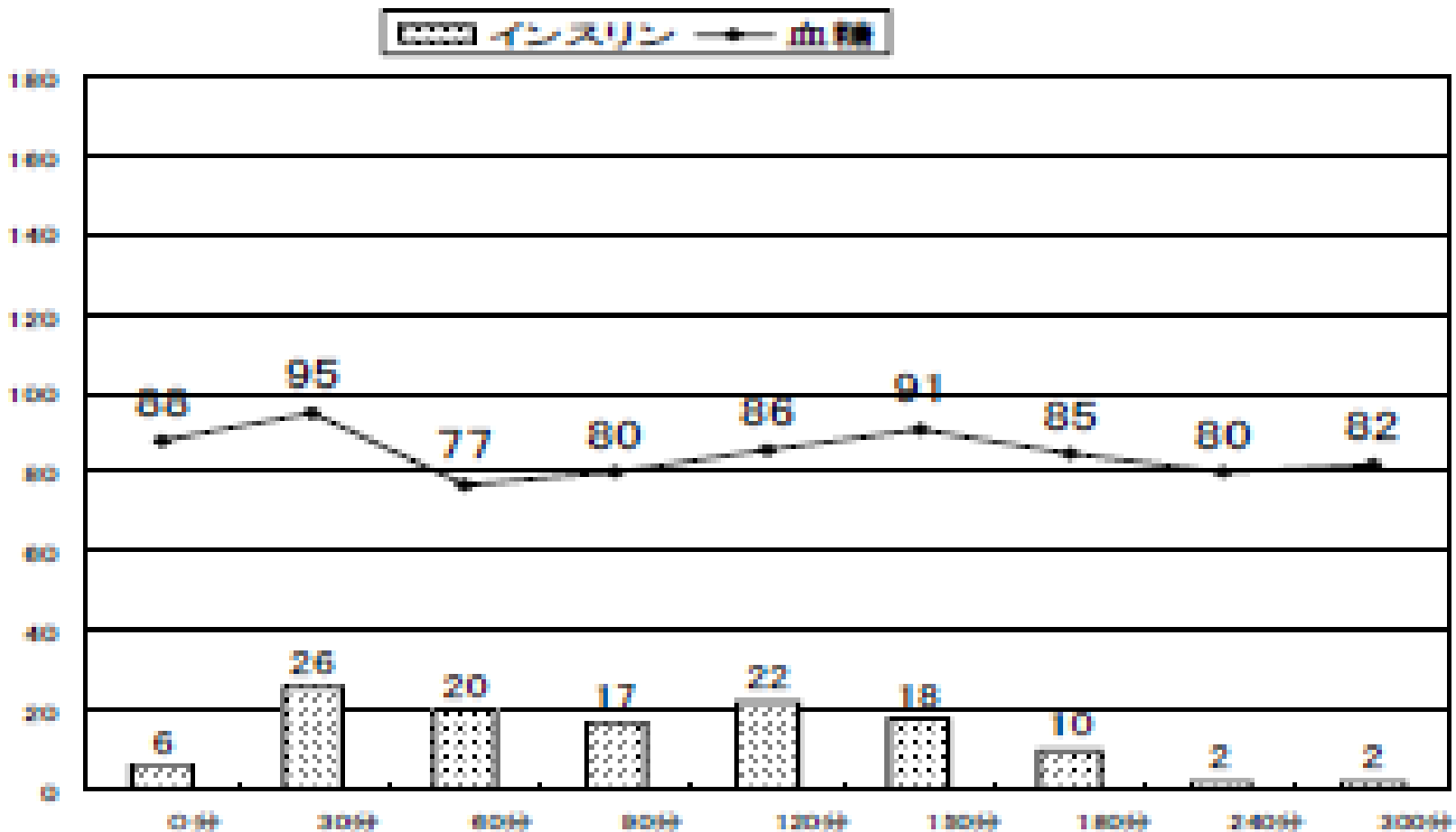
正常なOGTT反応曲線



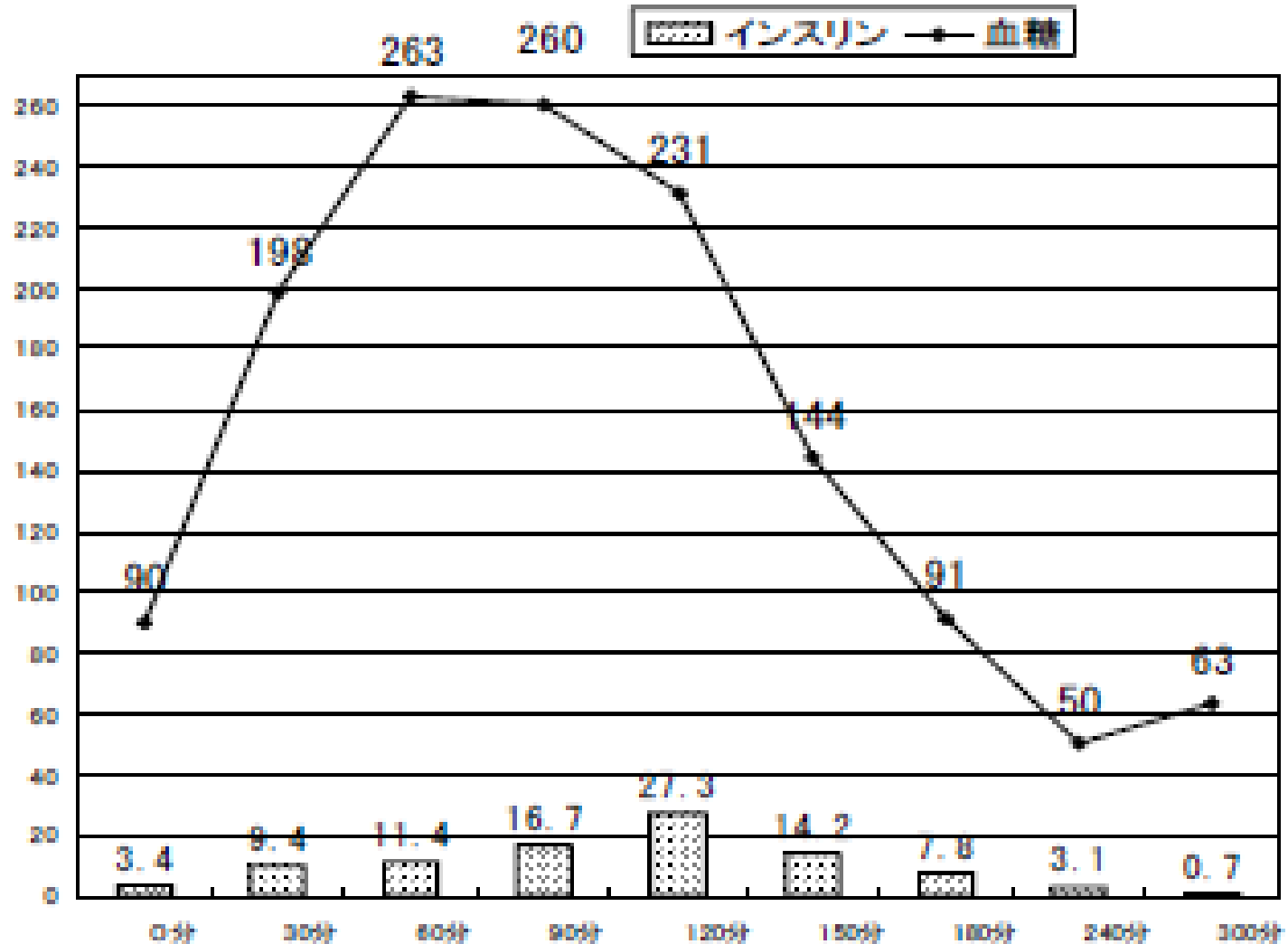
反応性低血糖症のグラフ



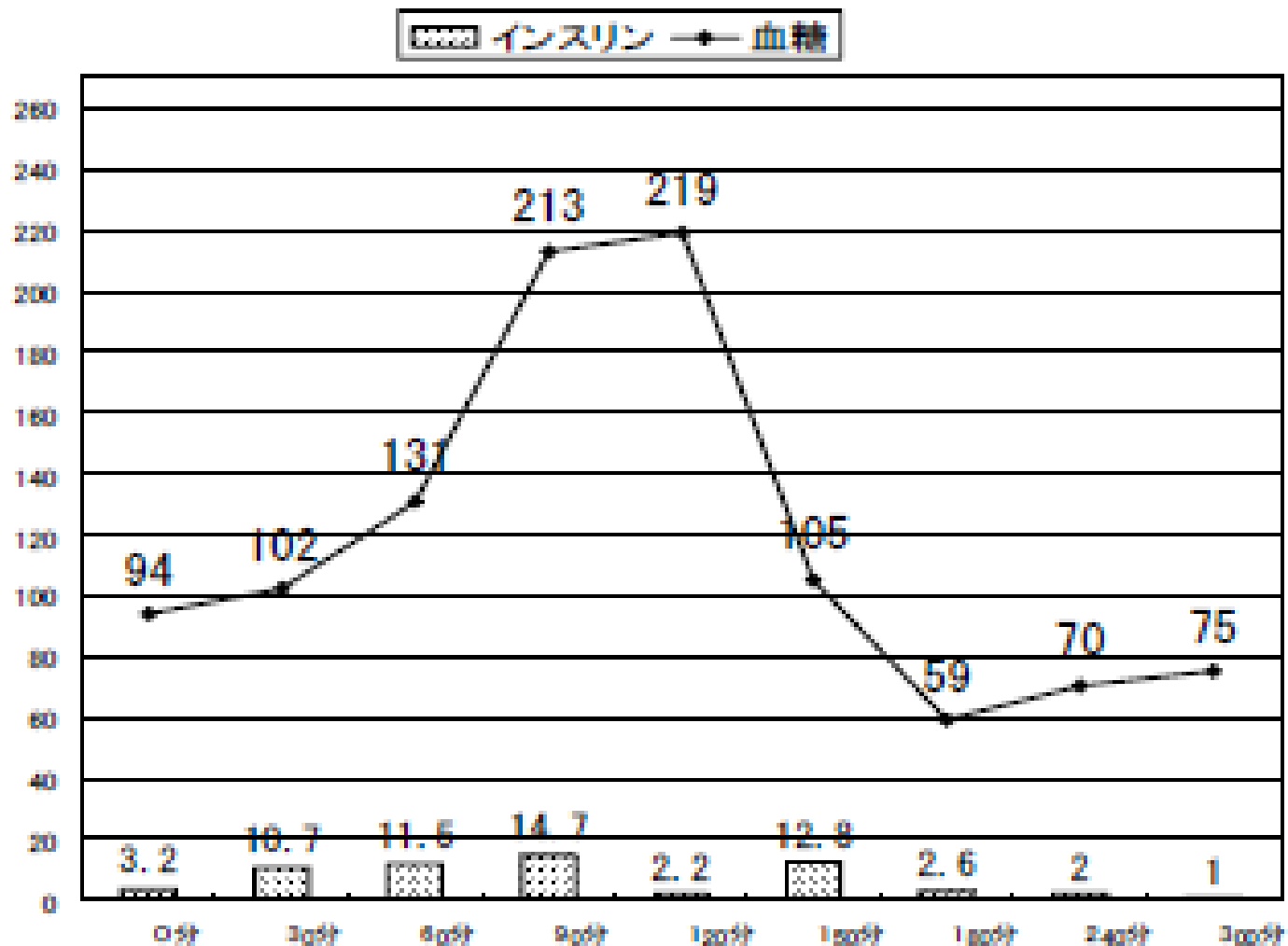
無反応性低血糖症のグラフ



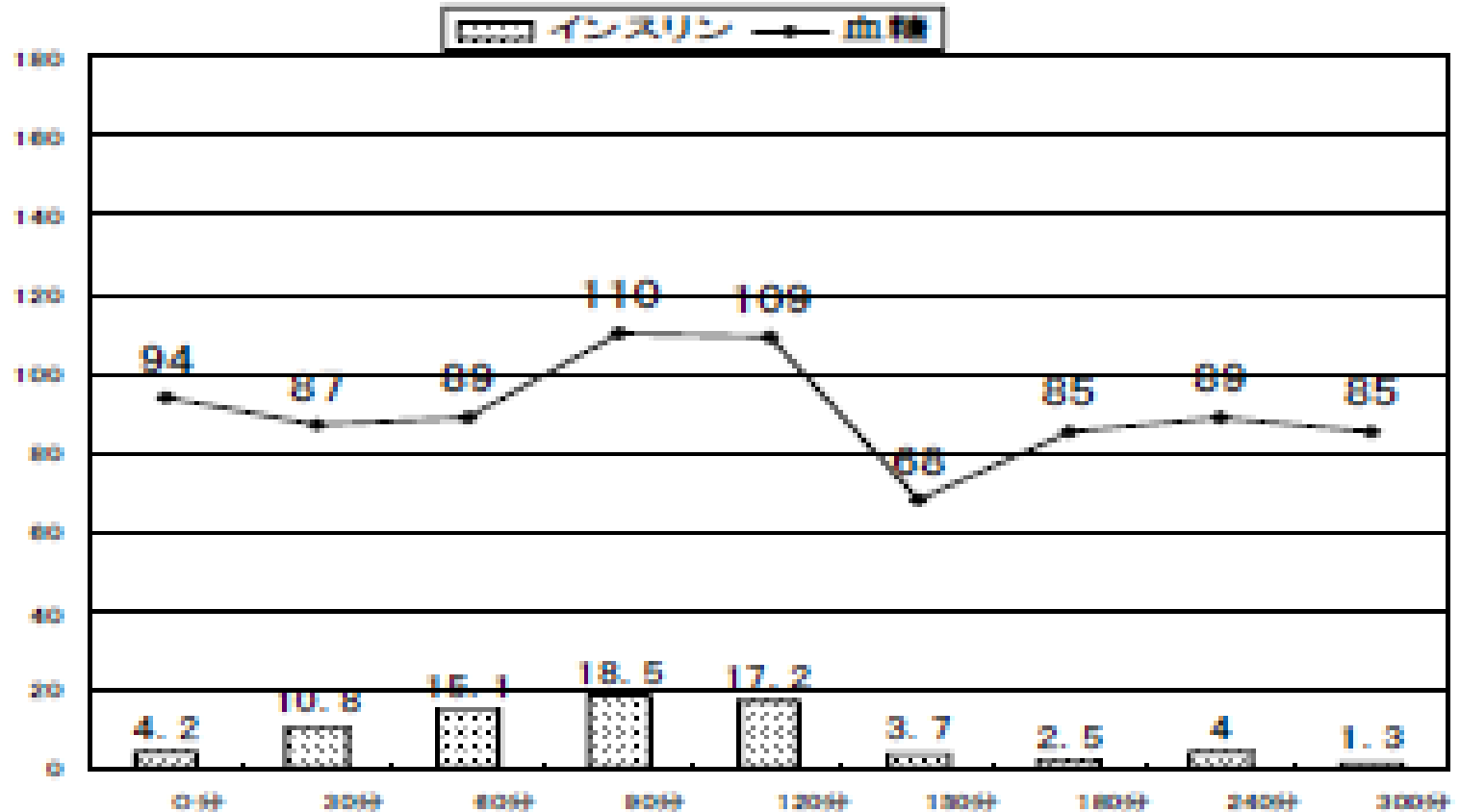
糖尿病と低血糖症のグラフ1



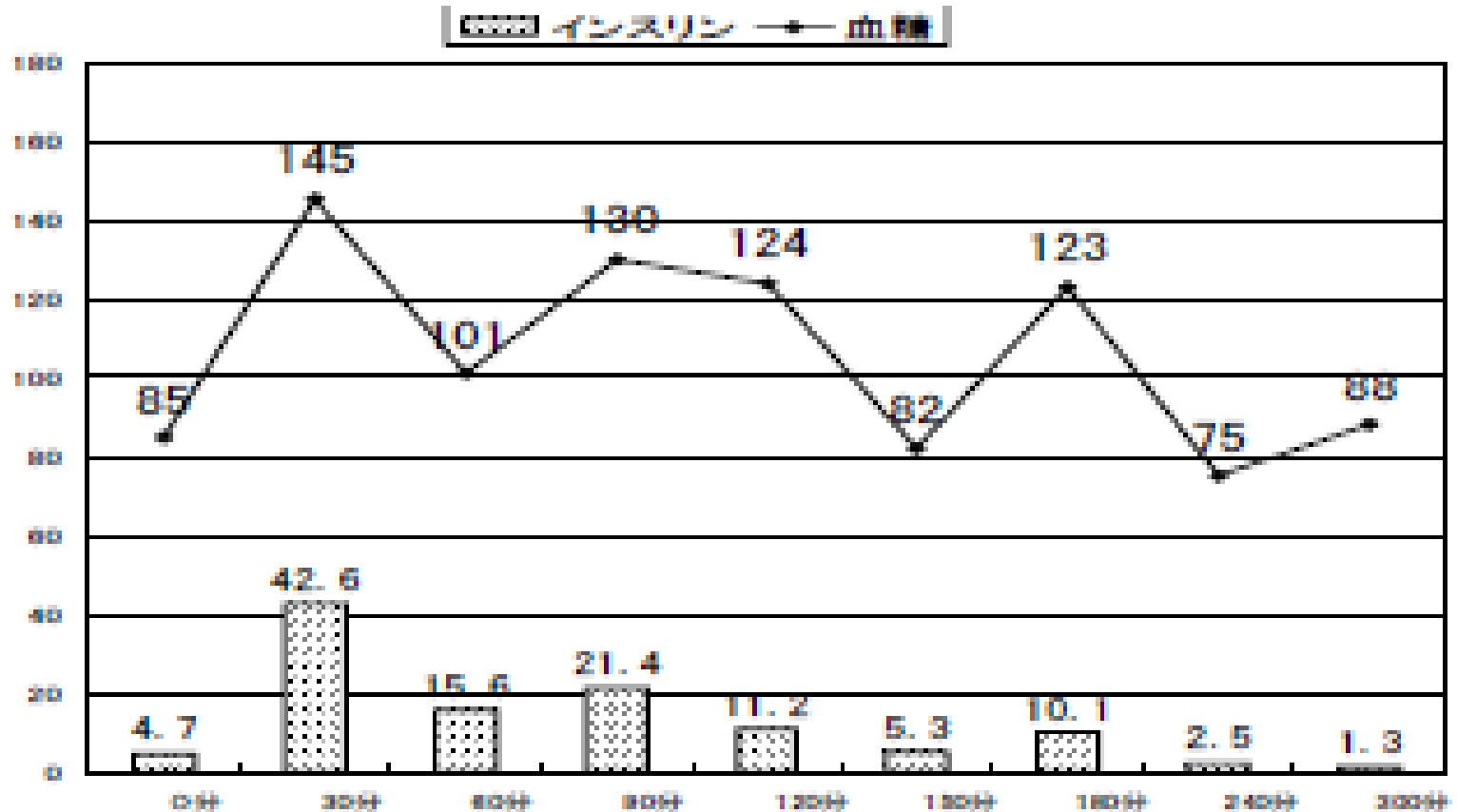
糖尿病と低血糖症のグラフ2



その他の低血糖症のグラフ1



その他の低血糖症のグラフ2



低血糖症による症状

- 異常な疲労感
- 起床時の疲れ
- 日中特に昼食後の眠たさ
- 集中力の欠如
- めまい
- ふらつき
- 物忘れがひどい
- 眼のかすみ
- 目の暗黒感
- イライラ感がある。
- 悪夢を見る。
- 日光のまぶしさ
- 呼吸の浅さ
- 甘いものが無性に食べたい
- 胃腸が弱い
- 口臭
- ため息
- 生あくび
- 情緒が不安定である。
- 精神的錯乱を起こす。
- 幻聴、幻覚がある。
- 失神発作
- 片頭痛など。

低血糖症の合併症

- 胃下垂症
- 胃酸過多症
- 貧血体質
- 先天的糖尿病体質
- 先天的膵臓の機能障害
- アレルギー体質
- 自律神経失調症
- 神経伝達の異常
- 甲状腺機能障害
- その他

低血糖症の原因

- 糖質の過剰摂取による膵臓機能の障害
- 食品の精製によるビタミン・ミネラルの摂取不足
- アルコール摂取によるビタミンB群の減少。
- タバコ、コーヒーあるいはカフェイン含有清涼飲料水の過剰摂取
- 過重なストレスの蓄積
- 食生活の偏りと不摂生

低血糖症の治療

- 食事療法

糖質を控え、ビタミン、ミネラルの豊富な食事をする。過食を慎み、少量頻回食にする。

- 運動療法

体内での酸素消費量が増し、血液の循環・心肺機能が高まり、消化吸収や細胞の代謝機能が増進する。インスリンの感受性が高まり、自律神経も強化される。

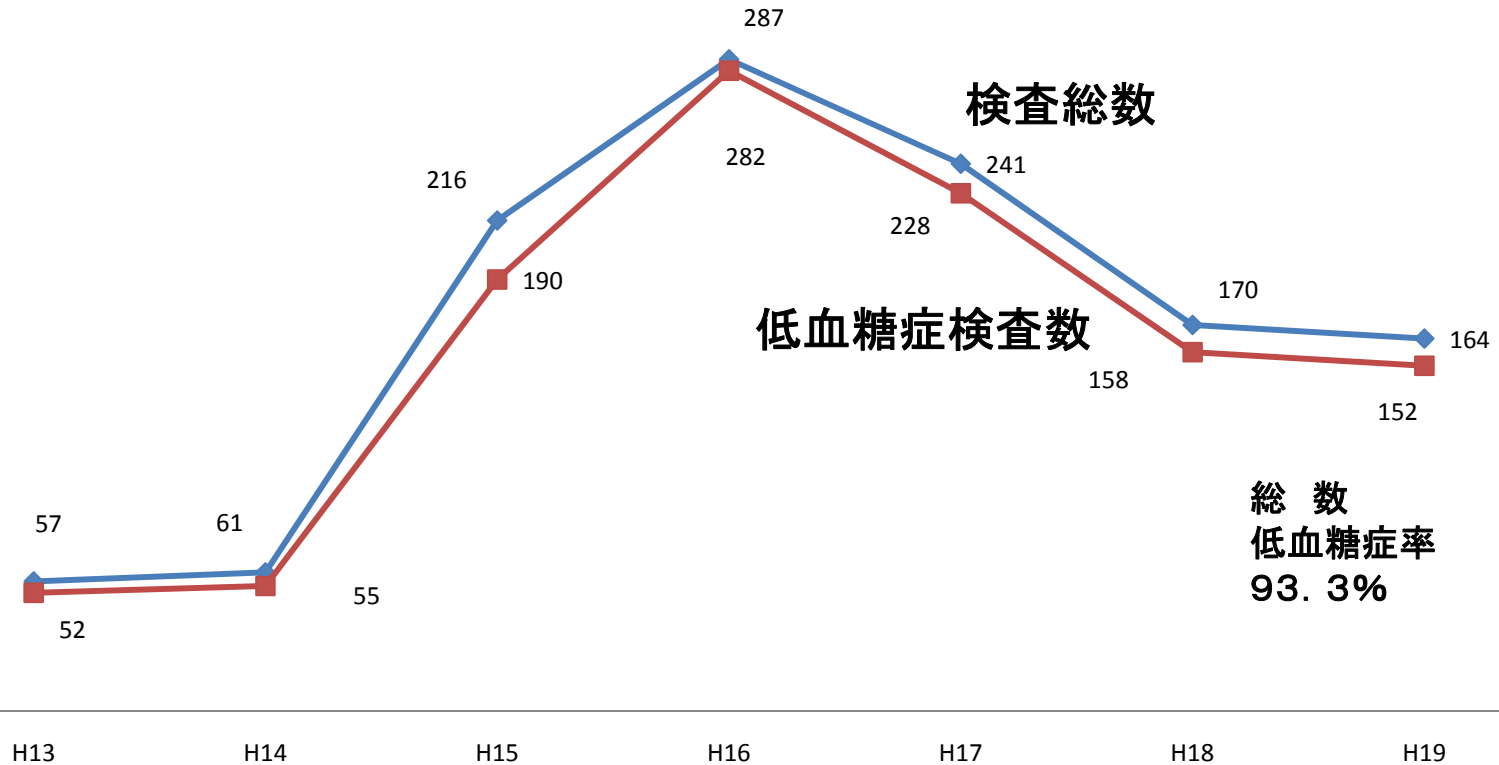
- 栄養療法

分子整合栄養医学に基づいた療法で、栄養補給食品(サプリメント)を摂ることによって、細胞の活性化と修復を行い、身体の本来自然治癒力と生命力を高める。

* 最終的には、社会への適応性によって治療は完成される。

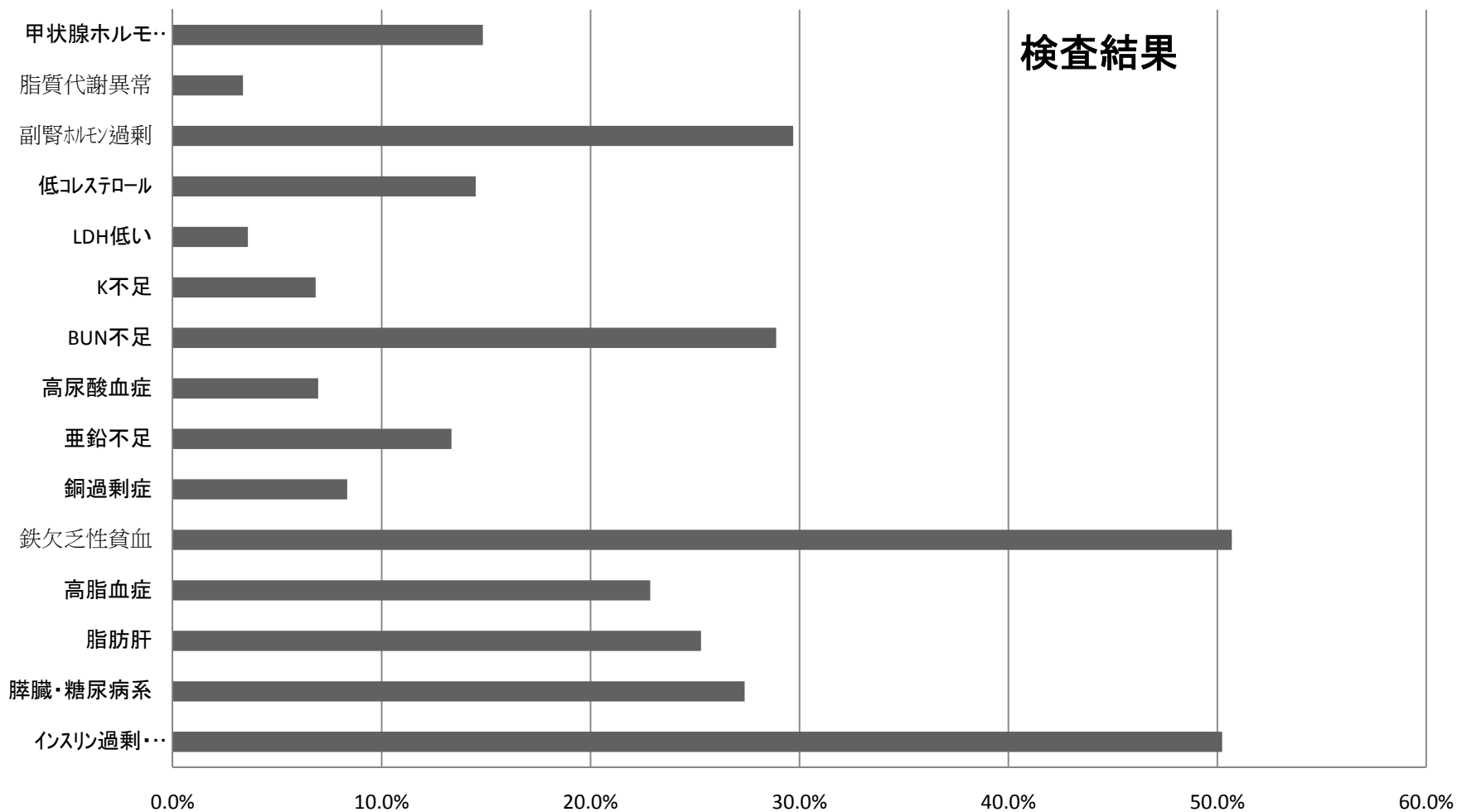
低血糖症の統計資料1

OGTT検査数変遷



低血糖症患者の統計資料2

(血液検査所見)



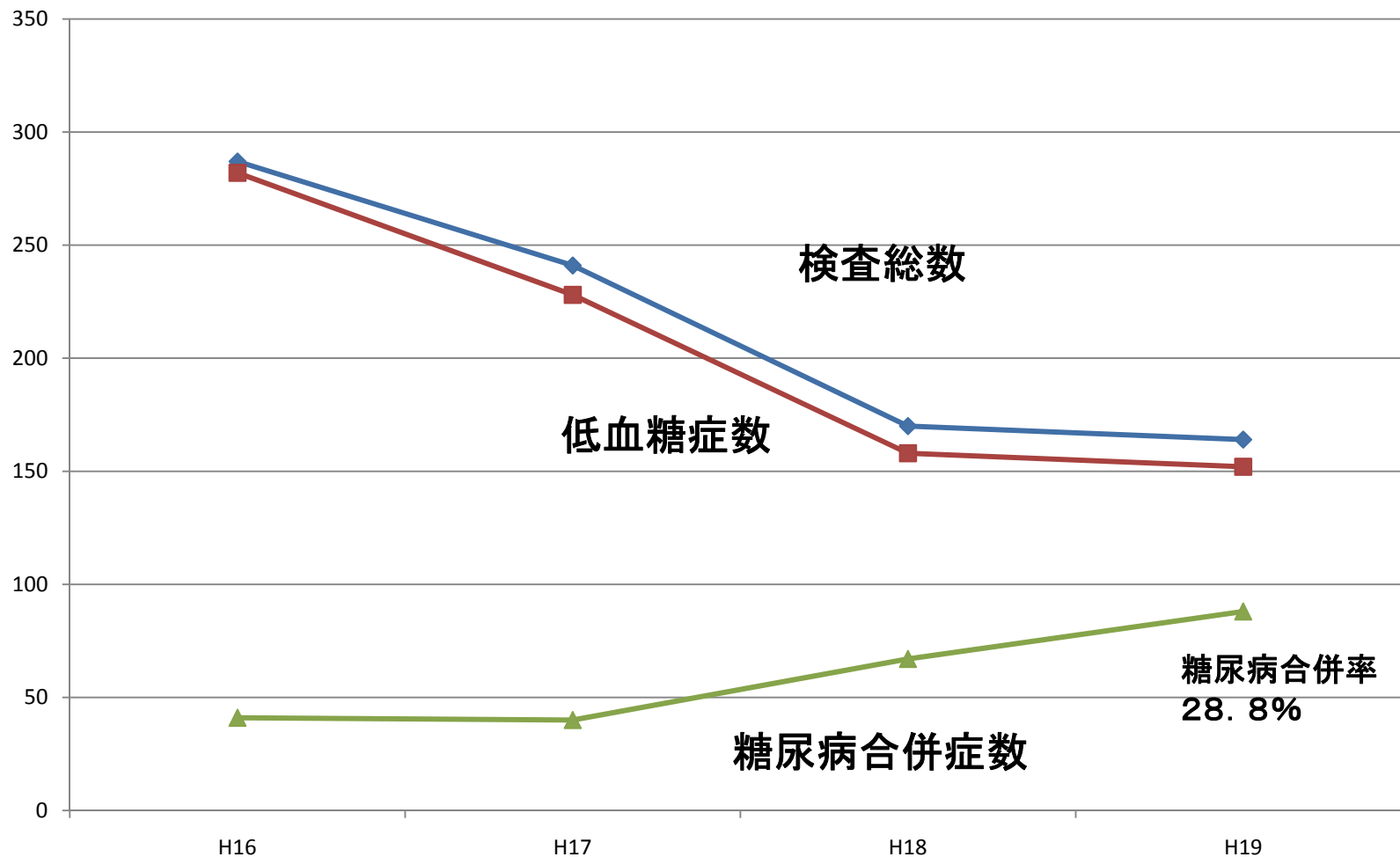
低血糖の統計資料3

(検査数値統計)

鉄欠乏性貧血	インスリン過剰・遅延	副腎ホルモン過剰	BUN不足	膵臓・糖尿病系
50.7%	50.2%	29.7%	28.9%	27.4%
高脂血症	甲状腺ホルモン値	甲状腺ホルモン値	低コレステロール	亜鉛不足
22.9%	14.8%	14.8%	14.5%	13.3%
銅過剰症	高尿酸血症	K不足	LDH低い	脂質代謝異常
8.4%	7.0%	6.8%	3.6%	3.4%

低血糖症の統計資料4

(糖尿病との合併症)



低血糖症治療の会

<http://teikettou.com/>

• 目的

1. 低血糖症の患者の相互交流と研修の場及び治療の手段を会員に提供する。
2. 低血糖症の治療に関する情報を収集し、会員に提供する。
3. 低血糖症の治療に関する組織・施設を作りあげ、患者のケアと治療を進展させる。
4. 低血糖症の症状と情報を社会に啓蒙し、潜在的な患者を治療に寄与させ、治療の社会的な認知を図る。
5. 低血糖症の治療を医学界に啓蒙し、その治療を進展させる。

• 活動

1. 定期的に研修会を開き、会員に治療情報を提供する。
2. 定期総会を毎年開き、会員の意見を基に当会の活動を進展させる。
3. ホームページを公開し、マスコミに情報を提供し、そして本を執筆して低血糖症およびその治療法を広める。
4. 各地に会員相互の研修と交流の場を催す。
5. 低血糖症の治療を進める施設建設のために基金をもつ。